

(臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 小児のバンコマイシン治療における初期投与設計 PAT を用いたシミュレーションとガイドラインの妥当性に関する検討

[当院研究責任者] 部署名 薬剤部 氏名 長谷川 真由

[研究の概要] 2022年12月、日本化学療法学会が公開するバンコマイシン(VCM)というお薬の血液濃度を計り投与量をシミュレーションするソフトウェア(PAT)がバージョンアップされ、小児への対応が可能となった。そこで、実際のバンコマイシン投与量、抗菌薬 TDM 臨床実践ガイドライン 2022 (GL) の推奨量と PAT でのシミュレーション量を比較し、その妥当性を調査する。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2018年5月から2022年12月において、公立陶生病院入院中にVCMを投与し血中濃度を測定した小児の患者さん

●研究期間：実施許可から2024年12月31日まで

●利用する検体、カルテ情報

- ・カルテ情報：年齢、性別、体重、入院時の原疾患および既往歴、VCMの投与日数・投与量、腎機能障害・肝機能障害の有無、TDM記録など

●利用する検体、カルテ情報の管理

情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

公立陶生病院

所属部署 薬剤部 氏名 長谷川 真由

電話 0561-82-5101 FAX 0561-82-9139